

The 11th European Round Table on Fabry Disease が、2010年10月15日～16日にトルコのイスタンブールで開かれ、本教室の櫻庭 均教授が Faculty member として招待され、Meet the Expert Session の Chair person を務めました。この学会で、分析化学教室 HP 「研究テーマについて」の項目 3. 「ファブリー病バイオマーカーとしてのリゾ-Gb3」（兎川忠靖准教授が中心となって推進している研究です）や臨床遺伝学講座（寄附講座）HP 「研究活動」の項目 1. 「ファブリー病の分子病態解明とデータベース構築」および項目 3. 「ファブリー病に対する新しい治療薬の開発」に記載されている研究の成果が高く評価されました。